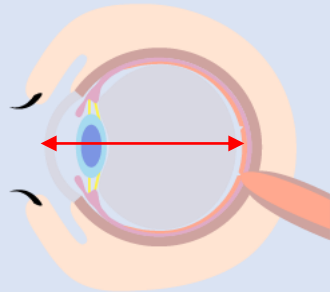




## 眼軸長と近視

軸性近視という言葉があります。眼軸が伸びて近視になることを言います。**眼軸長**は、**角膜表面から網膜表面までの長さ**のことですが、子ども達の近視が進行するメカニズムはこの眼軸長が伸展していくことによります（下図赤矢印）。眼軸長の伸展を測定し、経過を追うことで将来の**近視リスク**が見えてきます。



当院ではトップコン社の**MYAH（マイア）**という測定機器を導入しております。これは眼軸長を測定し、今後の**近視リスクを判定することのできる機器**になります。子どもたちの近視リスクをはかるために、定期的に眼軸長を測定し、視力や屈折値などの数値だけでなく、複合的に判断し、情報提供をしていきたいと思っております。



## 薬剤の安定供給

最近、**薬剤供給が不安定**になっております。必要な薬が供給不足で届かず、代替品に切り替えたりしている状態です。コロナやインフルエンザなど爆発的に患者が急増すると通常の供給量を上回る需要が短期間に入ります。

普段から在庫に余裕があるように製造しておりますが、急増すると足りなくなります。

原料となるものが海外の事情で手に入りにくかったり、製造会社は複数あっても原料会社は一つで、その供給量に依存したりと色々な事情があるようです。能登半島地震の影響で北陸に工場の多い薬品メーカーは被害を受けたり、過去に大手薬品メーカーの製造過程に不備があり、製造中止になったりと最近の日本では、薬の供給不足が珍しいことではなくなってしまいました。我々、消費者も適正な使用を考えつつ、安全にかかわることなので、国の対策にも期待したいと思っております。